

小笠原村立小笠原中学校 学校だより

令和6年10月31日 第7号
小笠原村立小笠原中学校
校長 椎橋 秀行

学校ホームページ

<https://www.ogachu.ogasawara.ed.jp>



学校フェイスブック

<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



小笠原ならではの行事や学び

校長 椎橋 秀行

9月28日(土)この上ない晴天の中、小中高連合運動会を実施することができました。中学生は小学生の、高校生は中学生の良き手本となり、小中高生のそれぞれの良さを発揮できた運動会だったと思います。中学生は、実行委員を中心にダンスリーダーやパネル製作など、様々なところで活躍がみられました。また、競技のみならず係活動にも一生懸命取り組んでいる姿がとても印象的でした。

保護者からは、「入港日の開催や、まだ暑いこの時期の開催について」ご意見をいただきました。入港中は学校行事を配慮すべきものではありませんが、順延日や高校生の今後の進路にむけた動きから、この日程を組ませていただいたことにご理解いただきたいと思います。

現在の小中学校の校庭は、プレハブの仮校舎が立つ関係で、次年度からは使えなくなります。小中高連合で行うこの島ならではの運動会を、次年度以降どう継続していくか、様々な課題が出てくると思われます。

また、小笠原の中学生ならではの行事、2年生の硫黄島訪島が10月19~20日に行われました。これにむけて、毎年、調べ学習をはじめ、夜明け山の戦跡調査、旧島民の方から話を聞く会などさまざまな事前学習を行い、洋上慰霊祭に臨みました。そしてその成果を12月の総合発表会で発表します。

過日、元都中学校社会科研究会の会長が来島し、本校の活動を視察されました。その方がある研究会で、「なぜ太平洋戦争は起きたのか」「どうしたら太平洋戦争を止めることができたのだろうか」について考えさせる歴史の授業の講師として、冒頭で、小笠原の戦跡の写真、さらに昨年度の硫黄島洋上慰霊祭の誓いの言葉にふれ、「小笠原の中学生はこのように戦争を二度と起こさないと考えている。この地域の子どもたちは?」と先生方に問いかけたそうです。

小笠原の硫黄島洋上慰霊祭等を紹介いただき、うれしく思ったと同時に、平和が軽視される世界情勢の中だからこそ、平和教育を行う小笠原の教育資源のありがたさを改めて感じました。小笠原学習の2年生のテーマである「自分と小笠原の未来を切り拓こう」につながる「平和の大切さ・ありがたさ」を、深く考える貴重な体験として未来につなげていってほしいと思います。



小中高連合運動会 「彩〜心|つに校庭いろどれ!おが中生!〜」

保健体育科

9月28日(土)に第57回小中高連合運動会が開催されました。暑い中での開催となりましたが、競技において練習の成果を発揮することはもちろん、係の役割を全うする姿や一生懸命に仲間を応援する姿など、中学生の活躍が随所に見られた運動会でもあり、同時にたくましさ頼もしさを感じる時間でした。

運動会は学校の様子を現すとも言われます。運動が得意な人が苦手な人をサポートしているか、苦手な人でも一生懸命に競技等に取り組んでいるか、準備段階から自分の役割を全うしようとしているかといったことから現れてきます。また、学校種の垣根を越えて競技や係の仕事をし、交流もたくさんあったと思います。そこにはみなさんの『相手を想う気持ち』をたくさん感じました。皆さんは、小学生の良きお手本として行動していました。さらに高校生を越えるべき背中としてその目にしかと焼き付けてくれたと思います。お互いがそれぞれの場面で力を発揮し、それを認め合い、讃え合う環境は一回りも二回りも皆さんを成長させることに繋がります。これからも何事にも一生懸命に取り組み、格好良い人であってください。

今年の運動会練習も、実行委員やダンスリーダーを中心に練習を進めてきました。また、授業の振り返りも生徒の言葉で終えるようにしました。そのようなことから、リーダーとして先頭に立っている人の話を理解し、自分が次の授業までにどのようなことができるかを考え行動する人が増えてきたと感じます。大きな行事を大成功に収めるためには、先頭に立つ人だけが頑張ればいわけではないです。それを支える人たちの前向きな行動がとても大切になってくるのです。そのようなことを感じ取ってもらい、今後の学校生活に活かしてくれることを期待しています。

また、**小中高連合で運動会を行う意味**を、みなさんの行動から考えることができました。小学校段階から、中学生の創作ダンスや高校生の迫力ある競技、そして係活動でのリーダーシップとフォロワーシップなど五感を通してヒシヒシと感じ取っていたと思います。そして、いざその立場となって行動しようとしてもなかなか思うようにいかないこともあったと思います。しかし、その時には周りの仲間が助けてくれたのではないのでしょうか。様々なプレッシャーの中、堂々と競技や係活動に専念してくれたことが、自分のそしておが中の新たな伝統へと形作られていきます。今年も様々な場面で、校庭いっぱい生徒一人一人の「いろ」が溢れ出た運動会になったと思います。その素敵な空間を一緒に共有できたことに感謝します。

最後になりますが、保護者の皆様には観客席からの温かい応援をはじめ、たくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。以下は生徒の運動会の感想です。

- ・最初は「難しいなあ」とか「覚えればいい」と思っていたけれど、レポートや友達と協力していくうちに、「皆で素晴らしいものがつくれば!」と思うようになって、わからないことがあれば聞いたり、友達に伝えたりして踊ることができたと思います。当日は今までで一番大きく笑顔でみんなと一緒に踊りきることができてすごく楽しいダンスになりました。
- ・小学校の時創作ダンスにすごい憧れていたから、やれてすごく楽しかったし、嬉しかった。でもやってみるとすごく大変ですべて自分たちでやるってこんなに大変なんだなと思った。来年もまた楽しくやりたいです。
- ・中学校3年間最後のダンスということで、全力で踊ることができました。単元全体では踊ることの楽しさを感じる機会が少なかったけれど、運動会を通して完成形を観客に見てもらうことに喜びを感じました!!練習を重ねて本番に発揮できる雰囲気も作っていくことができました。
- ・ダンスはそれぞれの振り付けに意味があって、歌詞などと結び付けている。今回も学年ダンスでそれが多かった。自分は女子の振り付けで可愛さを表現するとともに、今回踊っている曲はツッパリ系だからちょっとツッパリっぽく振りを踊った。ダンスの表現の1つに「服装」というものもあると感じ、曲に合わせた服などダンスと服装は関係が深いと思った。】



硫黄島訪島事業に参加して

第2学年主任

令和6年10月19日(土)~20日(日)にかけて、2年生は硫黄島訪島事業に参加してきました。第二次世界大戦の終末期、壮絶な地上戦が繰り広げられた結果、焦土と化した硫黄島。豊かな暮らしを送っていた島民は、軍部として残された一部を除いて強制的に疎開させられ、戦後79年が経つ現在でも帰島が許されていません。今もまだ約1万人の方の遺骨が島に残されたままになっている、悲しい歴史をもつ島です。

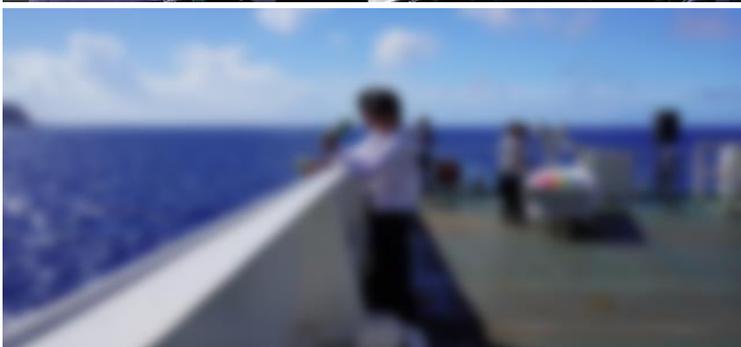
2年生は、今まで総合的な学習の時間を使って硫黄島の様々なことを学んできました。旧島民の会の楠明博さんの遺骨収集のお話をはじめ、欧米系島民の瀬堀さんからは父島の開拓時代からの歴史のお話を聞いたり、板長さんには父島の戦跡を案内していただいたりして、多くの方から貴重なお話を伺ってきました。それらのお話の中から、疑問に思ったことなどについて、班ごとに調べ学習を行っています。

班のテーマとしては、

- ① どうして硫黄島の遺骨収集はあまり進まないのか。
- ② どうして硫黄島旧島民の帰島がかなわないのか。
- ③ どうして硫黄島の戦闘は激戦となったのか。
- ④ 父島の歴史と硫黄島との関係。
- ⑤ 疎開した硫黄島の方々はどのような生活を送ったのか。

という5つのテーマにしぼり、本を読んだり、資料を調べたり、ネットを使ったりと、様々な方法で調べており、生徒たちは興味関心をもって取り組んでいるところです。今後は、各班が専門家の方にインタビューを行うことになっており、ジャーナリストや大学教授の方などもご協力いただけることになっています。これから12月の総合発表会に向けて、調査の結果をまとめていくこととなります。ぜひご覧いただきまして、生徒の学びを感じ取っていただければと思います。

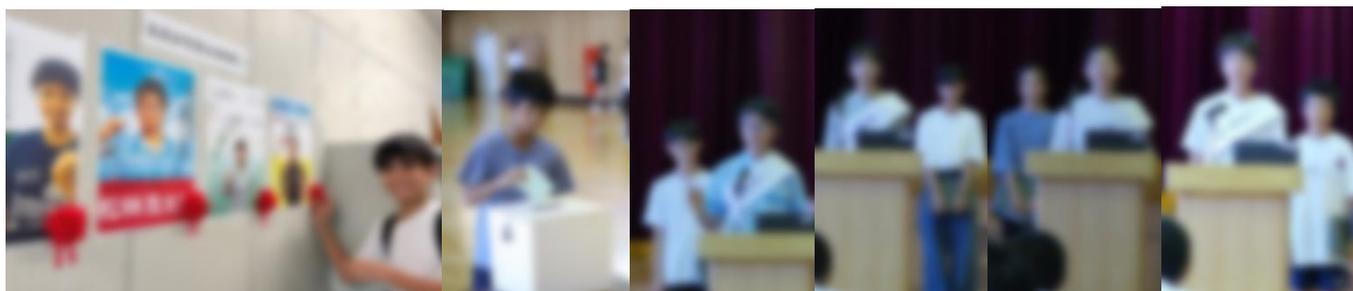
この硫黄島訪島事業は、小笠原村の一部である硫黄島を自分の目で見ることができる貴重な機会です。これをきっかけに、硫黄島への理解を高め、これからの社会をつくる中学生が、平和への思いを確かにもつこと、それが小笠原村に生きる中学生の責務であると思います。洋上慰霊祭のために全員で作った千羽鶴には「世界の平和を願って」という短冊を添えました。今も世界のあちこちで起こっている紛争や戦争にも思いを馳せ、これからもメッセージを伝え続けていきたいと思っています。この硫黄島訪島事業に携わってくださった小笠原村の方々、生徒に貴重なお話をしてくださった方々、皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



生徒会役員選挙

今年度の生徒会役員選挙は、生徒会長（定員1名）に1名、副会長（定員1名）に1名、書記（定員2名）に2名の立候補となり、定数を超えなかったため、信任投票での選挙となりました。選挙活動期間は、朝の選挙挨拶運動を明るく元気に行う姿が印象的でした。立会演説会に向け、各候補者、応援演説者が何度もスピーチの練習を重ねていました。9月20日（金）の投票日の立会演説会では、立候補者それぞれが生徒会役員としての想いを自分の言葉で語りかけました。応援演説者も胸を張って立候補者を推薦できるエピソードなどを話して後押ししていました。また、この選挙を行うにあたり、1学期から運営の準備にあたった選挙管理委員も、全校への呼びかけや立候補者説明会、選挙終了後の開票作業、結果発表と最後の最後まで責任を果たしました。

生徒会担当



令和6年度後期生徒会 役員会・各種委員会名簿



職業講話「自分の進路を考える」

第1学年

第1学年は、10月21日に朝日新聞記者の大嶋様、28日に小笠原グリーン
の伊能様より、職業講話をしていただきました。それまでに、1人2つの自分が気
になる職業を調べる学習を行いました。そこでは、その仕事のやりがいや大変な
こと、なるための方法や資格などを調べ、自分の進路学習につなげていました。

職業講話では、働いている方から直接お話を伺うことで、「なぜ、働くのか？」
や「中学生の時期にしておいたほうがよいこと」などを考えながら、今の自分を
見つめながら将来の自分に想いを馳せていました。日々の学校生活で取り組ん
でいる係や委員会活動などでも、自分の役割を全うすることや仲間と協力する
ことが大切です。そのような経験を積み重ねていながら、自分の人生について
考えていってほしいと思います。今回作成した職業調べ新聞の内容は12月の総
合発表会で発表します。また、2月に展示をする予定でいます。是非本校に足を運
んでいただき、生徒の頑張りを見ていただけますと幸いです。

最後になりましたが、講師を引き受けてくださった大嶋様、伊能様、ありがとうご
ざいました。



知的書評合戦「ビブリオバトル」

夏休みの課題から生徒が互いに自分のおすすめの本を紹介する「ビブリオバトル」
の準備を行ってきました。今年度は1年生と2年生の国語の授業内で実施しました。
1年生は初めてでしたが、互いに発表の仕方について検討し、2年生は昨年度に引き
続き2回目ということもあり、内容も話し方も大きくレベルアップしました。1年生教室
前、2年生教室前にそれぞれの学年の紹介ポスターを掲示しています。

また、今年度は、地域福祉センターの御協力のもと、パネルを設置し、代表生徒の
作品掲示と地域福祉センターに所蔵されている図書を配置しています。

国語科



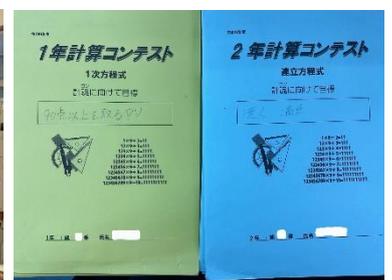
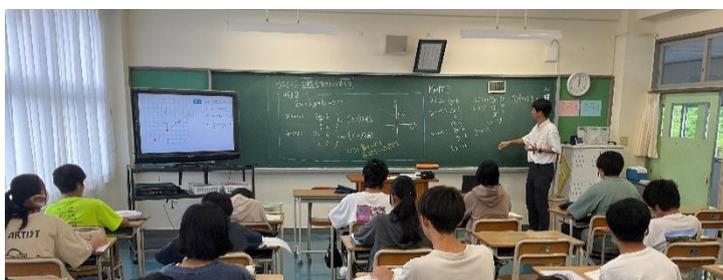
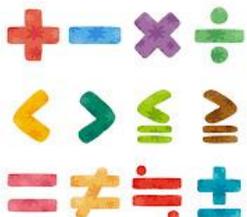
数学科授業紹介

数学科

数学の授業では各学年で年に1回「計算コンテスト」を行っています。今年度は10月には1年生が1次方程式、2年
生が連立方程式で実施しました。3年生は1月ごろに実施する予定です。

授業の最初の5分間を計算練習の時間にし、毎回少しずつコツコツと練習する。繰り返し取り組むことで「最初は解
けなかった問題が練習することで解けるようになる」「やっているうちに計算が早くなる」ということを実感してほしいとい
う思いで実施しています。実際に終了後には生徒から「繰り返し練習することで、計算が早くなった」「最初は解けな
かったけど、家でも練習して解けるようになった」「毎日取り組むことでこんなに計算が身につくと思わなかった」という感
想もありました。計算に限らず、日頃の生活でも「コツコツと努力する」という姿勢を持ち続けてほしいと思います。

日頃数学には苦手意識をもちながらも、計算なら頑張れる!と努力した生徒もいました。ご家庭でも励ましの言葉を
かけていただけると幸いです。



11月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
				1  安全指導 自転車安全点検	2 3年生V模擬	3
4 	5 生徒会朝礼 避難訓練 学校公開(始)	6 芝生の日 	7  SC勤務日	8 食育講話 3年生保育実習 笑顔と学びの体験活動プロジェクト 	9 土曜授業日 学校公開(終)	10  英検2次
11 学校朝礼 保護者会 SC勤務日 小学校学芸会準備のため体育館使用停止(~23日)	12  お弁当の日 テスト期間のため部活動停止(~20日)	13 	14 家庭科出前授業(2・3年生)	15  家庭科出前授業(1年生)	16 	17
18 小中地域懇談会	19  期末考査① 午前授業 	20 期末考査② 午前授業 	21 SC勤務日 期末考査③ 午前授業 	22 	23 勤労感謝の日	24 ESAT-J(3年生)
25 SC勤務日 役員会・各種委員会	26	27 	28 SC勤務日	29 中央委員会	30 	
12月の主な予定						
<ul style="list-style-type: none"> ・12月 1日(日) …PTA もちつき ・12月 3日(火) ~13日(金) …三者面談 ・12月 5日(木) …食育講話 ・12月10日(土) …新入生保護者説明会 ・12月18日(水) …芝生の日 ・12月21日(土) …土曜授業日 ・12月25日(火) …終業式 大掃除 ・12月 2日(土) …生徒会朝礼 安全指導 自転車安全点検 ・12月 4日(水) …芝生の日 ・12月 9日(月) …学校朝礼 避難訓練 ・12月15日(日) …ESAT-J 予備日 ・12月19日(木) …お弁当の日 ・12月23日(月) …振替休業日 ・12月26日(木) …冬季休業日始 						

2学期学校公開について

11月5日(火)~9日(土)まで学校公開を実施いたします。詳細は10月25日配布の「学校公開のお知らせ」をご覧ください。

家庭科出前授業について

講師として社会起業家の喜多恒介様をお招きして、豚汁づくり+自己理解ワークの授業を行います。色々な出汁を組み合わせ素材を生かした美味しい豚汁を作ります。”素材を生かす”という観点から、”自分”という素材をどう生かして生きていくか、自己理解、自分のやりたいことを見つけるワークも行う予定です。



笑顔と学びの体験活動プロジェクトについて

10月15日に配布いたしましたお便りの通り、下記の通り東京都「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」の一環として、コーラスグループ「The Voices of Japan」をお迎えし、合唱コンサートを実施いたします。ご多用のことは存じますが、ぜひこの機会にご出席をいただきますようお願い申し上げます。

- 1 日時 令和6年11月8日(金)14時10分~15時05分
- 2 会場 小笠原小中学校
- 3 内容 ゴスペル曲、ポップス曲、合唱曲、ディズニー曲など

